

「社会資本整備審議会産業分科会不動産部会中間とりまとめ」抜粋

(4) マッチング・媒介機能の強化

… (省略)

マッチングを通じて空き家等の流通を促進するためには、不動産取引の専門家である宅地建物取引業者のもとで所有者が円滑に空き家の売却等を行えることが重要である。しかしながら、現状では、遠隔地における老朽化した空き家の現地調査等には通常より調査費用等がかかるにもかかわらず、物件価格が低いために成約しても報酬が伴わず赤字になるなど、媒介業務に要する費用の負担が宅地建物取引業者の重荷となって空き家等の仲介は避けられる傾向にある。こうした状況に鑑み、空き家の流通等を促進する観点から、流通コスト全体のあり方にも留意しつつ、空き家等の低額物件に係る宅地建物取引業者の媒介には現地調査等に費用がかさむこと等を踏まえ、空き家の売却等を望む所有者との関係において、一定の限度内で、宅地建物取引業者の負担の適正化を図るべきである。

… (省略)